

「東京湾アクアラインを活用した地域づくり推進連絡協議会（仮称）」設立趣意書

東京湾アクアラインの通行料金は、現在、国の『生活対策』（新たな経済対策に関する政府・与党会議、経済対策閣僚会議合同会議）等に基づき、休日を中心に普通車を 1000 円とするなどの料金引き下げが実施され、アクアラインの 1 日あたりの平均交通量が前年同期比に対して約 40%増加し、さらに南房総地域の観光施設における観光入込客数も前年同期間に対し約 14.8%増加するなど、その効果が現れております。

さらに、首都圏における交流・連携の強化や地域経済の活性化、並びに京葉道路など湾岸部の渋滞緩和などによる環境等への負荷の軽減など、その効果を更に拡大させる必要があることから、千葉県が主体となり、本年 8 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの間、東京湾アクアラインの通行料金が ETC 車に限り、全日通行料金を普通車 800 円、大型車 1320 円など全車種を対象に大幅に引き下げる社会実験が実施されます。

県は、今回の通行料金引下げの効果を本県経済の活性化や地域の振興に確実に結び付けていくため、去る 6 月 4 日に知事を本部長として関係部局長で構成する「アクアライン活用戦略本部」及び関係課の職員で構成する「アクアライン活用戦略チーム」を新たに設置して、観光産業の振興や企業立地の促進、関連道路網の整備等を積極的に取り組もうとしております。

一方、千葉県南部地域にとって、全日、全車種を対象とした大幅な料金値下げは観光をはじめとした産業振興や地域振興の面から、永年の悲願でありました。このため、今回の社会実験を成功させ、料金引き下げの恒久化の実現に向け、各々が率先して行動を起こすことが肝要と考えます。

こうしたことから、4 市は、千葉県南部地域における行政、関係団体及び企業等が相互に連携し、今回の通行料金引下げの効果を産業振興や地域振興に確実に結び付け、社会実験の成功、ひいては国策としての料金引き下げにつなげることを目標に、「東京湾アクアラインを活用した地域づくり推進連絡協議会（仮称）」を設立することとしました。

つきましては、本協議会設立の趣旨をご理解いただきまして行政、関係団体、企業等の皆様方に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

平成 21 年 7 月 13 日

東京湾アクアラインを活用した地域づくり推進連絡協議会（仮称）

設立発起人	木更津市
	市長 水 越 勇 雄
設立発起人	君津市
	市長 鈴 木 洋 邦
設立発起人	富津市
	市長 佐久間 清 治
設立発起人	袖ヶ浦市
	市長 出 口 清